平成 29 年度　中部経済同友会　事業活動（概要）

時代の大転換期
持続可能な社会を目指し、自ら起こすムーブメント
～ Culture & Innovation ～

会員懇談会
年間テーマ
「Culture ＆ Innovation」
を実践する講師による講演会

幹事会・幹事会主催講演会
時宜に適ったテーマにより
講演会を開催

夏季セミナー
年間テーマに沿った対談・
講演会及び、会員交流を図る
懇親会を開催

時事問題研究会
日本・世界の諸問題の
本質について学び、
議論する研究会を開催

揺れ動く国際情勢
- 拡がる格差への反発や社会に
  蔓延した閉塞感がもたらす
  民族間や宗教間の対立、
  地域紛争やテロリズム。
- 米国の「自国第一主義」への
  変貌、イギリスの EU 離脱、
  中華思想を台頭させる中国、
  北朝鮮暴発リスクの高まり。
- グローバリゼーションと
  市場資本主義への懐疑。

転換期を迎える日本
- ピークを過ぎ、
  減少過程に入った人口。
- 経済だけでなく、安全保障、
  国際貢献まで含めた外交や
  国際政治への注力が必要な
  国際情勢。
- 経済の本質が
  「ものの開発や生産」から
  「価値やコトの創出」へ転換。

我々は何をなすべきか
外部から迫られるのではなく
転換期にあることを意識し、自ら行動に移す必要性。

自らが見たくない現実を直視し、
問題を先送りにせず新たな道筋を見出さねばならない。

海外経済視察
新政権の施政がはじまる
アメリカ及び建国150周年を
迎えるカナダへの経済視察団
を派遣予定

産業懇談会
異業種交流の場として、
４グループが懇談会・視察会
を開催
世話人代表：河村　嘉男
世話人代表：片桐　清志

地域懇談会
三重地区・三遠地区を拠点と
する会員が所属し、講演会や
視察会を開催
三重地区　代表世話人：雲井　純
三遠地区　代表世話人：中村　捷二

活動の指針
これまでの歩み、現在の状況を見つめ直し整理する座標軸として

◆カルチャー（Culture）
＝「変えずに受け継いでいくべきこと・失われつつあり取り戻していかねばならないこと」

◆イノベーション（Innovation）
＝「変えていかねばならないこと・撤廃や革新をしていかねばならないこと」

の２つを設定し、持続可能な社会への新たな道筋を見出すことを試みる。

代表幹事
富田　英之	東朋テクノロジー㈱	取締役社長
須藤　誠一	㈱ジェイテクト	取締役会長
嶋尾　正	大同特殊鋼㈱	取締役会長

直前代表幹事
種村　均　㈱ノリタケカンパニーリミテド　取締役会長

総務グループ
総務委員会
委員長：加藤　智子
ヤマカ㈱
取締役社長

会員交流委員会
委員長：光田　敏夫
桂新堂㈱
取締役社長

経済政策グループ
資源・環境委員会
委員長：神野　吾郎
㈱サーラコーポレーション
取締役社長

財政・金融問題委員会
委員長：山名　毅彦
㈱三菱東京 UFJ 銀行
副頭取

生活・文化委員会
委員長：盛田　淳夫
敷島製パン㈱
取締役社長

地域活性化グループ
地域開発委員会
委員長：増田　義則
中部電力㈱
取締役副社長執行役員

文化の街づくり委員会
委員長：豊島　半七
豊島㈱
取締役社長

主に2つの委員会で
検討する

企画グループ
カルチャー委員会
委員長：藤原　一朗
㈱名古屋銀行
取締役副頭取

イノベーション委員会
委員長：西岡　慶子
㈱光機械製作所
取締役社長

次世代の国づくりグループ
人口と未来を考える委員会
委員長：藤本　和久
矢作建設工業㈱
取締役会長

教育を考え行動する委員会
委員長：神野　重行
三重産業㈱
代表取締役

企業経営グループ
企業経営委員会
委員長：相羽　繁生
㈱東郷製作所
取締役社長

雇用問題委員会
委員長：上田　達郎
トヨタ自動車㈱
専務役員

企業の防災力向上委員会
委員長：大西　哲郎
名古屋鉄道㈱
取締役副社長

ものひとづくり委員会
委員長：小島　洋一郎
小島プレス工業㈱
取締役社長

広域交流推進企画グループ
国際交流委員会
委員長：天野　源之
天野エンザイム㈱
取締役社長

国内交流委員会
委員長：社本　光永
福玉精穀倉庫㈱
取締役社長